



PASHA 
PICKUP!!

良い作品はプリントにもこだわることで
さらに魅力的に楽しむことができる



撮影をする、そして作品が産まれる。その次はどうする？ SNS でアップするもよし、コンテストに投稿するもよし。ただせっかくならアウトプットしたいと思いませんか？ 展示をしたり、雑誌に載るなど印刷によって写真を楽しむといったことこそ写真家冥利に尽きるのでは無いでしょうか。

今では盛んに行われている個展や合同展など写真をアウトプットする機会も増え、印刷方法や紙材などにこだわっているユーザーも少なくないはず。今回、そんなリアルなアウトプット方法として提案したいのがこのメタルプリントだ。

メタルプリントは「ChromaLuxe」と呼ばれる特殊素材のメタルプレートに昇華転写して印刷するもので「写真印画紙の3倍以上の品質耐久性」と「65年の品質保持認定」を誇る。

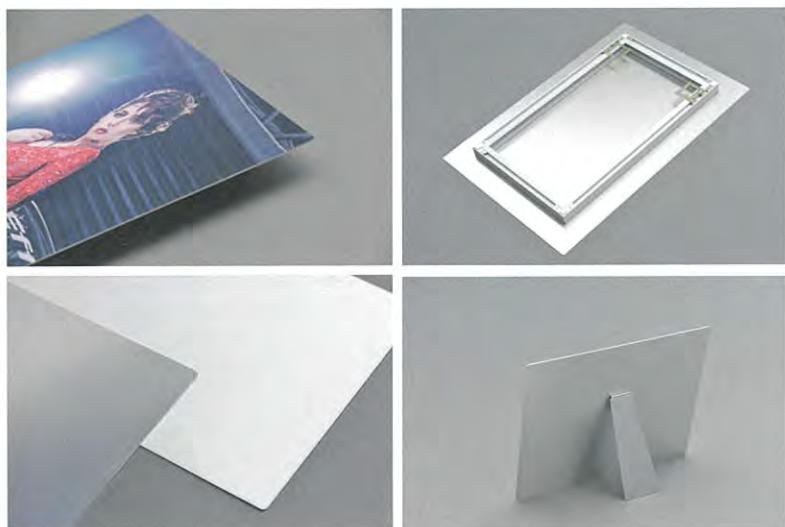
『ChromaLuxe (クロマラグス)』は全世界 90 ヶ国以上で受け入れられており、白ベースのメタルではフルカラー写真を再現し、映像 / テレビの静止画のような光彩と立体感を醸し出す。

プリントの特徴としては「再現性」に優れた鮮明な画像でかつ「高い耐久性」

があり、さらに 14 層のコーティング層で、写真印画紙 / フォトペーパーとは異なる「発色・光沢感」と独特の奥行きのある立体感や色味を与える。屋内使用で半永久的に色褪せがなく、摩擦・火・薬品への耐久性も強い。手入れも簡単で、乾拭き・水拭きはもちろんガラスクリーナーも使用出来る。裏面には付属オプションとして、フレーム (バック・サイド)、イーゼル、スペーサーを用意し、例えば、バックフレーム (下駄) は、壁から少し浮き上がった展示で陰影効果もある。

さらに、屋外使用耐久性のある新商品 ChromaLuxe EXT が近日リリース予定で、これによって紫外線耐久性が加えられ、直射日光下でのディスプレイ / 屋外写真マーケット等の多くの新しい使い方が可能になる。

そんなメタルプリントは、すでにたくさんのプロカメラマンが個展などで使用し、その仕上がりは賞賛を浴びている。ぜひ一度、貴方の作品もメタルプリントでひと味違ったアウトプットを体験して欲しい。



驚きの光沢と耐久性が紙印刷とは一線を画すメタルプリント。ベースカラーはホワイトグロス(光沢)とホワイトマット(非光沢)の2種類がある。アルミの質感を活かしたクリアグロス (=メタリックシルバー) もあり、アルミの質感を活かして写真では出せないような仕上がりも可能。裏面のフレーム処理もフレーム (バック・サイド) やイーゼル、スペーサーなどがありディスプレイ方法によってスタイルを変えられる。



[撮影レポート]

PiOTEC HD Print
High Definition Metal Print

パイオテック

住所：兵庫県神戸市中央区御幸通3-1-26

電話：078-271-0810

site：<https://www.piotec.co.jp/hd-print>

photography：ooxo (twitter @ooxo_web)

hair&make up：konatsu (instagram @712_cononut)

styling：Yuコ (twitter @xxxxyxuxkxxxxx)